

CAPRI-S II

Pre-Amplifier



JEFF ROWLAND
DESIGN GROUP



Capri S II 音楽に全てを捧げたい。

カプリS-IIを手にする事は、音楽再生するうえで、有力なツールを手にしたこととなります。アンプデザイナーも芸術家の一人です。ジェフ・ロウランドは、音楽を再生する機器は「ノイズレベルを可能な限り下げて、多くの情報をノイズの中から引き出し、聴き手に届けることが重要だ」と考えています。音楽をごく自然に目の前に浮かばせるためには、音の強弱をはっきりとさせるダイナミックコントラスト、それによって醸し出される陰影、精密なグラデーションとして感じ取れるダイナミックシェーディング、という要素も良い音を得る大切な基準です。これらの要素を満たすオーディオ機器は多くはありません。

カプリSはハイエンドプリアンプとしての多くの要素を詰め込みました。その結果、「リスニングルームで音楽演奏のタペストリーの姿に触れることができた」というリスナーの皆様からの評価をいただきました。作曲家、演奏家が目指す音楽表現を余すところなく伝える作品を創ることがジェフ・ロウランドの目標です。カプリSの能力をさらに高めて、改良を行いカプリS-IIとして新たに登場です。

NCマシン削り出しによる航空機グレードアルミブロック一体構造の強靱なシャーシ、完全バランス回路による安定した動作、RCA、XLR端子を装着した柔軟性、使い手に優しいパネルレイアウト、オプティカルエンコーダーによる精密なボリュームコントロールなど基本的な構成は前作カプリSから受け継いでおります。

入力トランスの搭載 一歩進んだノイズ対策

使用部品の高品質化と新設計の回路を採用に加えて、高性能入力トランスを装着しました。入力トランスによって、電磁波、ラジオ波の回路基板への混入を防ぎ、音楽信号だけをプリアンプ内で増幅。電磁波などが入り込むと、耳に聴こえないノイズ感を私たちは感じることもあります。さらに、ラジオ波によってビートダウンされた超音波が音楽信号を混変調歪みを誘発して音質を変えてしまいます。音楽を楽しく、気持ちよく聴くには、優れた特性のトランスが必要なのです。カプリS-IIに採用したルンダール社製トランスによって、300kHz以上の高周波はカット。音楽信号はノイズの影響を受けずに素直にプリアンプに入ります。これは、上級機、コーラス、クライテリオンにも共通するテクノロジーです。ジェフ・ロウランドの音はとても自然だという評価は、入力トランスが大きな役割を担っているからでしょう。

使い勝手を追求したリモートコントロール

新設計のリモコンによって使い勝手がアップしました。入力チャンネルをチャンネルボタンによって呼び出すことが出来ます。絶対位相、左右のバランスはディスプレイで確認できますし、音楽を聴きながらリスニングポイントに合わせて調整できます。

Specification

ゲイン:	14 dB
ボリュームコントローラー動作レンジ:	99.5dB, 199 ステップ
周波数特性:	10Hz - 300 kHz, -3dB
最大入力レベル:	7V RMS at 0dB ゲイン
最大出力レベル:	7V RMS
THD + N ノイズレベル:	0.001% 以下 (7v 出力時, 20-20kHz)
S/N 比:	100dB 以上
出力ノイズレベル:	10µV, Unweighted, 20Hz~20kHz, 0dB ゲイン
入力インピーダンス:	40kΩ (バランス、アンバランス共通)
出力インピーダンス:	60Ω
チャンネルセパレーション:	105dB 以上 20Hz ~ 20kHz
入力:	2× バランス XLR (ペア), 3× RCA (ペア, 入力5はバイパス設定可能、 入力1はフォノまたは DAC カードの装着 - 有料オプション - 可能)
出力:	1× バランス XLR (ペア), 1× RCA (ペア)
消費電力:	6W
重量:	4.3kg
寸法:	35cm (W) × 6.7cm (H) × 15.7cm (D)

ボリュームは99.5dBのレンジを高い精度で0.5dB, 199ステップでコントロールします。さらに、ディスプレイ輝度も調整できます。ハイエンドプリアンプに世界で初めてリモコンを搭載したジェフ・ロウランドの面目躍如といたったところでしょう。

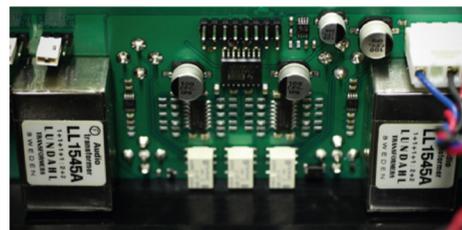
より多くの入力に対応

前作カプリS同様、入力1(RCA)については、ライン入力の他にオプション(有料)で二通りの選択ができます。フォノカードを装着することでアナログレコードを楽しめます。カプリS-IIでは、加えてDACボードを用意しました。このボードによって、CDトランスポートなどからデジタル信号を直接入力し、アナログ変換を行い、プリアンプ回路を経由してパワーアンプに出力することが出来ます。DAC回路については、アリエスDACを基本とした優れたDACボードです。また、第5番目のバイパス入力は入力信号をそのままパワーアンプに送りますが、内部ジャンパーの設定によって通常の入力としても機能します。

音楽に奉仕するプリアンプ

音楽は音の流れであるとともに、パルスの連続と言われています。音と音の間をいかに深く、静かにすることが、音楽をより深く楽しむために大切です。真っ白のキャンバスに色を塗っていく時、キャンバスが白ければ白いほど微妙な色の差異をはっきりと認識できます。音楽の背景は音がないことが理想で、アンプは無の空間から音を浮かび上がらせて、音が消えてゆくときにはスッと自然に消えるもの、そうでなければ演奏家の意図する音楽表現はできないでしょう。

このように音楽再生を第一に、カプリS-IIは洗練されたオーディオファイルの要求に応え、また、リーズナブルコストでハイエンドオーディオのすばらしい世界を思う存分楽しみたいという音楽ファンのためのプリアンプでもあるのです。セパレートアンプをあなたのオーディオシステムの心臓部に採用することは、システム全体を活性化し、演奏の熱気と感動を再現するという私たちの目標を実現するための第一歩です。音楽の楽しさ、美しさ、そして何よりも音楽が私たちの心にもたらす大きなパワーをリスニングルームに持ち込むためのプリアンプ、それが基本性能を重視したカプリS-IIです。



株式会社 太陽インターナショナル

〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-12-9 日本橋グレイス1F
Tel: 03-6225-2777 Fax: 03-6225-2778

Website URL: <http://www.taiyo-international.com>

このカタログに記載の仕様、規格、および外観などは改善のため予告なく変更することがあります。また、図版の色彩は印刷インキや撮影条件などにより、実際の色と異なる場合がございます。予めご承知ください。